



東志賀Jr仲間募集

集まれ！球児

暑さに負けず、東志賀ジュニアのメンバーは元気に白球を追いかけています。学区の応援を受けるチームは1〜6年の児童を大募集中。経験豊富な監督、コーチとOB、保護者が基礎から優しく指導してくれるアットホームな環境で、初心者も大歓迎です。負ける悔しさ、勝つ喜び。個人の成長はもちろんだ、大切な仲間をつくれるチームです。



野球・ソフト アットホームな環境／初心者大歓迎



「僕らと一緒に野球をやろう！」初めてでも監督とコーチが優しく教えてくれます。ジュニアは、野球を好きになるきっかけをくれたチーム」と練習をがんばっています。ソフトの主将の廣瀬真土君は「男女、学年に関わらずみんな楽しく練習しています。目標は北区リーグ戦の優勝。打って、投げて、走って一緒に上手になりましょう」と仲間の入団を待ちわびています。気さくな人柄で子どもに大人気の武藤吉範監督は「低学年にはスポーツの楽しさを体感できるように、高学年には技術向上と語り、「見学や体験入部にぜひ来て下さい」と話しています。

チームの情報や見学、体験の問い合わせは公式HPから！



縁日☆作品展☆地域活動の紹介

学区の「交流の場」のコミュニティセンターで6月、恒例の「コミセンまつり」が開かれ、多世代の住民でにぎわいました。有志のメンバーや地元で活動する各団体が、子どもも大人も楽しめるゲームやマルシェ、縁日を企画してくれました。会場では住民が絵画や写真、キルトなど思い思いの作品も展示しました。防災委

コミセンまつり大盛況



員会や消防団、氏子総代会も参加し、学区総出のにぎやかなイベントになりました。行事はつながりの拠点のコミセン(志賀町5)を知ってもらおう絶好の機会。運営に携わってくれた皆さん、今年もお疲れ様でした。



安田さんの野鳥日記
カワセミ@黒川

住民の安田耕治さんが今回は「溪流の宝石」とも言われるカワセミの写真を届けてくれました。近年は都市部でも観察でき、黒川は主に秋から冬が飛来時期。特徴的な「チィ」という鳴き声を覚えていれば、あなたも、その存在に気付くことができるそうです！

今月の題字

8月号は東志賀小4年の酒井菜希さんがイラストを描いてくれました。暑い夏はやつぱり、スイカ！夏休みのワクワク感が伝わってきますね。夏バテに気を付けて、元気に過ごしましょう！イラストは世代を問わず、募集しています。問い合わせは裏面に掲載。

地域を知る 学区のHP

東志賀学区の情報は公式ホームページ（HP）に掲載しています。ぜひ、2次元コードからのぞいてみてください。ネット検索する場合は「東志賀」「Ji m d o」で。



HPは住民の有志がボランティアで運営してくれています。情報の更新作業を手伝って、良いよという方は、ヒーローズ編集部（連絡先は下段）までご連絡ください。

電子版新聞 ここから！

過去の「東志賀ヒーローズ」と、学区のボランティアが住民の困り事の相談に応じている「地域支えあい」のお便りは、こちらから閲覧できます。



実は珍しい！教室のベランダ

「よみがえれ校舎の魅力」②



前回は東志賀小学校の近代的な校舎に感激し、私が建築家を志すようになった思い出話をつづりました。さて、東志賀小に通学している皆さんは、各教室にベランダがついているのが普通と思っ

ているでしょうか。しかし、名古屋はおろか日本中を見回しても、ベランダ付きの校舎はほとんどありません。市内では田代小など一部の校舎にだけです。一般的には教室にはベランダが無く、窓の下には腰壁が付け

谷口さん寄稿 校庭とつながる開放感



られていて、児童が外に出られないようになっていきます。当時の設計者は、外部の校庭と内部の教室を開放的につなげようと考えたと思います。災害時の避難経路も廊下とベランダの2方向があり、安全性が高いです。

私たちは当時、自由にベランダで遊び、校庭の仲間とキャッチボールをして楽しんだものです。現在は校庭とベランダの間にネットが張られていますので、そのような遊び方はできません。ね。（名古屋大名着教授で建築家の黒川東町内会長、谷口元さん）

社協・フレンドリークラブ 地域で楽しく介護予防

参加者を募集中

毎週木曜午後、学区のコミュニティセンターで65歳以上を対象に、介護予防や地域活動参加促進などを目的とした「フレンドリークラブ」を開催しています。今回は参加者が手縫いの雑巾を新生東志賀保育園へ寄贈したところ、会場に園児が駆けつけ、参加者は「かわい



い子たちから元気をもらえたわ」と大喜び。保育園から「大切に使用させてもらいます」とお礼があり、園児が歌を披露してくれました。



現在、10月からのフレンドリークラブの参加者を募集中（8月30日）。問い合わせや申し込みは北区社会福祉協議会へ。
☎（915）7435

街のニュース&題字募集中です！

- 電話＝学区長の山崎悦男さん 090（1277）3131
- メール＝天野さん、神藤さん heroeshensyuubu@gmail.com

アメリカ編集室便り



砂漠が広がるアリゾナ州はサボテンが名物。近年は、50度に迫る日もある超ド級の暑さでも有名です。現地を訪れた筆者はガラガラと照り付ける日差しに、のどはカラカラ、肌はヒリヒリ。「くっの裏が溶けた」とのニュースも流れる地元は山火事と水不足に困っています。サボテンの生命力に感心しつつ、地球温暖化の深刻さを考えさせられました。（鈴木龍司）

